



# 自由の鐘

鶴岡市立鶴岡第三中学校  
令和5年4月13日 発行  
校訓 「切磋琢磨」

## 180名の新入生を迎え入学式が行われました



4月8日（土）に第52回入学式が行われました。コロナ禍の影響で在校生は3年生のみの出席でご来賓が不在の入学式でしたが、新入生の姿勢や態度が立派で、希望や決意が伝わる式でした。

新入生180名を迎え、全校生徒564名での新年度のスタートです。コロナ禍で、様々な制限の中での生活が続きますが、かかわりつつながりを大切にし、「自立する力」を身につけ、「なりたい自分」を見つけ出し、充実した学校生活が送れるようにがんばりましょう。

### 校長式辞より

みなさんの入学を待ちわびた私たちの気持ちを映し出すように、校庭の桜も満開となり、生命の躍動を感じる希望の春を迎えました。

今日は保護者の皆様のご列席を賜り、第五十二回 入学式を挙げていきますことに、心より感謝申し上げます。

ただいま、呼び上げされた百八十名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生、そして教職員一同、皆さんの入学を心からお祝いし、歓迎します。

本校の制服に身を包んだ皆さんの凛々しい表情や、力強い目の輝きから、緊張感の中にも、中学校生活への期待と意欲を感じ取ることができました。しかし、心の中には、不安もあるはずですが、でも心配はいりません。二年生・三年生の先輩たちや先生方が、温かくそして丁寧に教えてくれます。どうぞ安心して一日も早く、鶴岡第三中学校での生活に慣れて、充実した日々を送ってほしいと思っています。

では始めに、私が校長として、みなさんに望むことを二つお話しします。

皆さんが小学校四年生に進級したときからの三年間で、社会は大きく変わり、私たちはいろいろなことを改めて考えさせられました。これまで当たり前だと思っていたことができなくなり、これまで経験したことがない、つまり誰もが、何が正解なのかわからない問題にたくさんぶつかってきました。

そのような世の中をこれからは私たちは生きていきます。ではそのために、どんな力が必要でしょうか。

それは、どんなときも自分の頭で考えて、自分で判断をして、行動できるという力です。それを「自律する力」といいます。みなさんに望む一つ目は、この中学校の三年間で「自律する力」を身につけてほしいということです。

そして二つ目は、3年後、みなさんが義務教育を終えたあと、自分はどんな道を歩みたいのか、「なりたい自分」というのはどんな自分なのか、それを見つけれられるような中学校生活を送ってほしいということです。

では、この「自律する力」を身につけ、「なりたい自分」を見つけ出すために、中学校生活で常に持ってほしいものを3つ挙げます。

一つ目は、これまでより「少し高い」目標です。このような言葉があります。「目標なくして計画なし、計画なくして行動なし、行動なくして結果なし」。これは、目標を持たずに、ゴールが見えない道をひたすら走り続けるということは、無理だということです。中学校の生活では、これまでのレベルより、少し高いところに目標を定め、実現に向けて努力しましょう。その努力する道のりが、あなたを成長させてくれます。

二つ目は、行動の結果への「責任」です。目標に向かい努力をしても失敗すること、結果が出ないことはあります。その時、失敗した理由、できなかった理由を決して人のせいにしてはいけません。行動したのは、自分なので、責任は自分にあります。責任を持つということは、上手いかなかった原因を考え、次の行動に移すということです。そこでやめずに、粘り強く頑張るということです。

三つ目は「豊かな心」です。豊かな心を持った人というのは、美しいものに感動し、人の痛みに気づき、自分も相手も大切にできる、そんな人だと思います。学校は色々な考えや個性を持った人の集まりです。お互いがその違いを認めることが大切です。否定することや無視することは絶対にしてはいけません。豊かな心を持って生活すれば、きっといじめや嫌がらせなどのない、みんなが安心できる、居心地のいい学校になるはずです。

「自分と未来」は変えることができます。新しい出発にあたり、この3つを心に留めて、頑張ってください。

保護者の皆様に申し上げます。本日のお子様のご入学、誠におめでとうございます。中学校の三年間は、心身ともに成長著しい三年間です。こどもたちは思春期を迎え、心が揺れ動き、その反応に親として戸惑うことがあるかもしれません。でもそれは、自立の芽が芽生えた、表れでもあります。子育ては、同時に「自分育て」とも言われます。その過程で、悩んだとき、困ったときには、いつでも学校にご相談ください。子どもたちの幸せな成長を願う気持ちに、我々も寸分の違いもありません。

結びに、保護者の皆様としっかり手を携え、地域の方々のお力添えもいただきながら、教職員一同、誠心誠意、取り組んで参りますことをお誓いし、重ねて、ご支援・ご協力を賜りますよう、お願いを申し上げ、式辞といたします。

令和5年4月8日

鶴岡市立鶴岡第三中学校長 加藤弘人